

◆アレクサンダー・フォン・プットカマー

(チューバ/ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団)

当初はトランペットを希望するが、地元の音楽学校にトランペットの空きは無く希望は叶わず。そこへ、家族ぐるみの友人であったチューバ奏者からチューバが与えられる。プットカマーはこの楽器をすっかり気に入り、それ以来チューバー筋。早くからドイツ連邦青少年管弦楽団、ユンゲドイツフィルハーモニー、EUユース管弦楽団などの多くのユースオーケストラにて活躍。

ハンブルク音楽演劇大学にてワルター・ヒルガースに師事した後、1996年ハンブルク北ドイツ放送交響楽団に入団。1998～2004年バイエルン国立管弦楽団、2004～2007年バイエルン放送交響楽団を経て、現在ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団メンバー。1999年以来、バイロイト祝祭管弦楽団メンバーとしても活躍している。